

■ 使用方法

- ・本製品の各ドア生地に開閉式の穴を設けています(図1)。この穴はゴールゼロ社製のソーラーパネルや電燈の配線などを通すためのものです。必要に応じてご利用ください。
- ・付属の張り綱と本体生地とのDカンを結んで地面にペグダウンすることで、安定性を増すことができます。



■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は、泥汚れなどをあらかじめ水洗いし、陰干して乾燥後に収納してください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置するとカビの発生する可能性があり、また生地も劣化しやすくなります。
- ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。
- 長期の使用により、フロアなどの撥水性能(水を弾く力)が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。
- ポールやペグは汚れを濡れタオルで拭き取った後、機械油を薄く塗ってください。
- ジッパーの動きが固くなりましたら、別売のスムースライダー™やローソクのロウを塗ると回復します。

■ 保管方法

- 本製品を長期間使用せずに保管する場合は、なるべくゆるくたたみ、風通しの良い場所に保管してください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様

品番 : 1894001
名 : ベアボーンズ サファリテント
サイズ : 幅3.2m×奥行き3.7m×高さ2.7m
素材 : (ポール) アルミニウム合金、(ジョイント) ナイロン樹脂、(生地) ポリエステル

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。



取扱説明書

ベアボーンズ サファリテント

BAREBONES SAFARI TENT

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

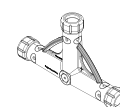
■ 特長

大人数でのキャンプや長期滞在に最適な大型テントです。

■ 各部の名称



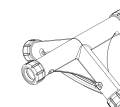
ジョイントパーツA
x4



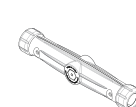
ジョイントパーツB
x8



ジョイントパーツC
x6



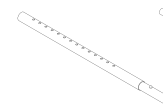
ジョイントパーツD
x9



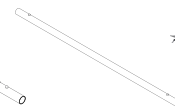
ジョイントパーツE
x26



ジョイントパーツF
x10



ポールG x6



ポールH x76



フロア生地I x1



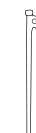
ドア生地A J x1



ドア生地B K x1



本体生地L x1



ペグM x4



グローブN x1



レンチO x1

- ・張り綱 x4
- ・収納袋 x3
- ・本説明書 x1

■ 安全上の注意 必ずお読みください

危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 本製品内や本製品の近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 出入り口やの換気パネルを常に開け、換気には充分ご注意ください。

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品を設営される際は、周囲の環境や気象条件などを充分考慮し、安全を確認してください。
- 台風や落雷や強風や豪雨などの厳しい自然条件の際は、キャンプ場の管理担当者の指示に従い安全な場所に避難してください。
- 風の影響を受けやすい大型テントのため、設営後に風が強くなりそうな気象情報があれば速やかに撤去してください。
- 河原や河川付近に設営する際は気象条件により突然増水することがあります。設営場所は特に注意してください。

注意 人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 設営地はできるだけ平坦地で、危険のない場所を選んでください。
- 本製品は大型テントのため2人以上で設営してください。特に初めて設営される場合は複数人で行うようにしてください。
- 使用の際は必ずベグで固定してください。砂地や雪上では状況に応じたベグ等が別途必要です。また、デッキ上に設営する場合のためのクリップ(別売)をご用意しています。
- 本製品は太陽光線の紫外線により生地が劣化します。硫黄ガスが発生する温泉地等でも寿命を縮めますのでご注意ください。
- 本製品に慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に必ず試し張りを行ってください。
- 本製品は重量物のため各パーツの接続部分を硬めに設定しています。組み立ての際は指詰め等の怪我を防止するために必ずグローブをはめてください。
- 各パーツや付属のベグには鋭利な部分があります。取扱いにはご注意ください。
- 本製品は重量物です。持ち運びの際はご注意ください。

■ 使用前の点検

☐ ポールに亀裂などの破損がないか

■ 組み立て方法

危険 本製品は重量物のため各パーツの接続部分を硬めに設定しています。組み立ての際は指詰め等の怪我を防止するために必ずグローブ **N** をはめてください。

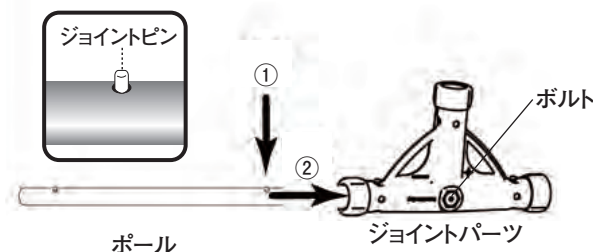


1. 各ジョイントパーツ部分の組み立て方法

ポールをジョイントパーツに接続する場合

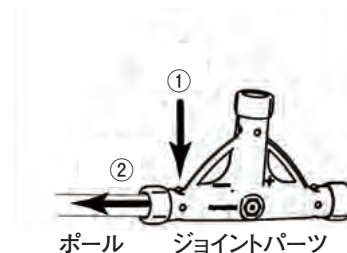
- ①ジョイントピンを押し込みます。
- ②ジョイントピンを押し込んだまま、ポールをジョイントパーツに差し込みます。

*ジョイントパーツのボルトが緩んでいる場合は付属のレンチで締めてください。



ポールをジョイントパーツから取り外す場合

- ①ジョイントピンを押し込みます。
- ②ジョイントピンを押し込んだまま、ポールをジョイントパーツから引き抜きます。



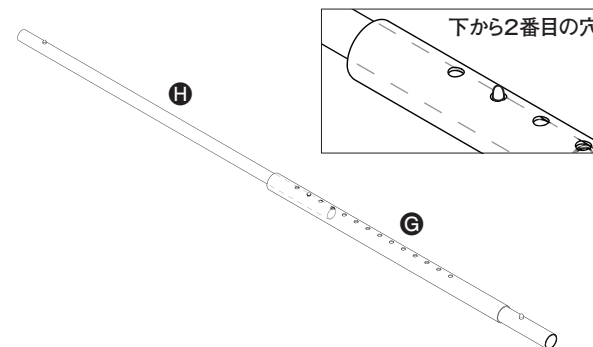
2. ベースフレームの組み立て

必要なパーツ



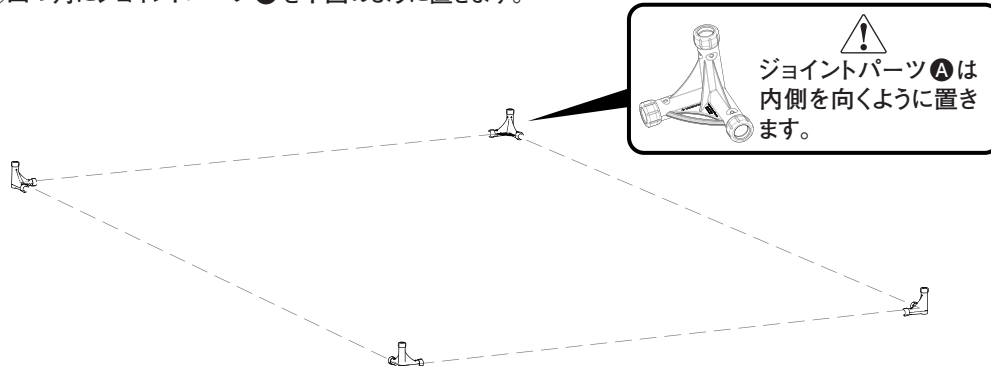
○ 開口部のベースボール(2セット)の組み立て

- ①ポール **G** とポール **H** を図のように接続します(ポール **G** の下から2番目の穴にポール **H** のジョイントピンをセットします)。
- ②同じものを計2つ作ります。

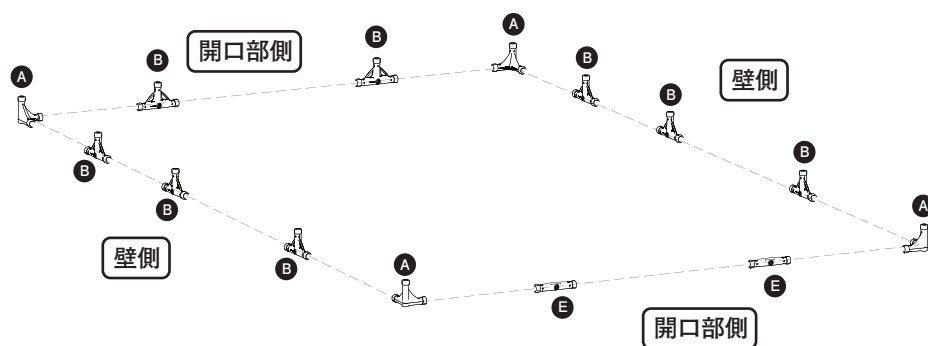


○ ジョイントパーツの設置

① 四つ角にジョイントパーツ **A** を下図のように置きます。

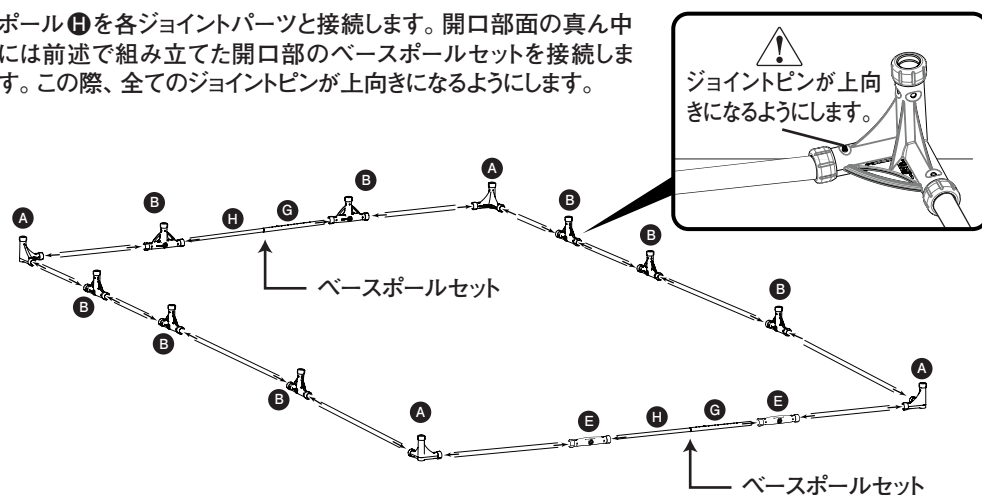


② 開口部片方にジョイントパーツ **B** を2個、もう一方の開口部側にジョイントパーツ **E** を2個置きます。壁側にはジョイントパーツ **B** を3個ずつ置きます。



○ ポールとジョイントパーツの接続

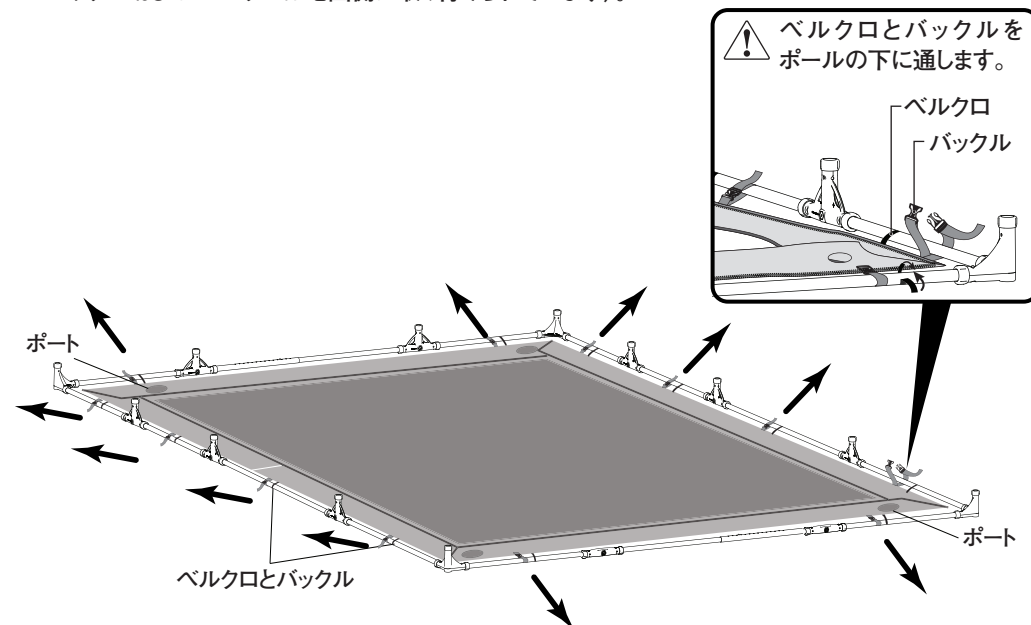
① ポール **H** を各ジョイントパーツと接続します。開口部面の真ん中には前述で組み立てた開口部のベースポールセットを接続します。この際、全てのジョイントピンが上向きになるようにします。



3. フロア生地を取り付け

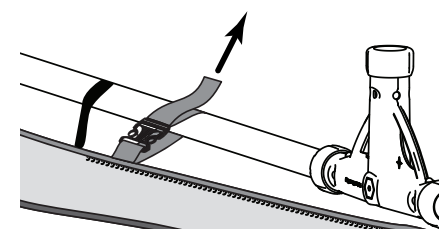
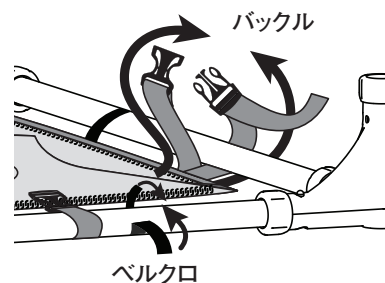
○ フロア生地の設置

① フロア生地 **I** を取り出し、ベースフレームに沿うように置きます (フロア生地は表側と地面側があり、バックルおよびベルクロは地面側に取り付けられています)。



○ フロア生地の取り付け

① テープを緩めた状態で全てのバックルとベルクロを留めます。 ② 各バックルのテープを締めます。※テンションを掛け過ぎないようにご注意ください。

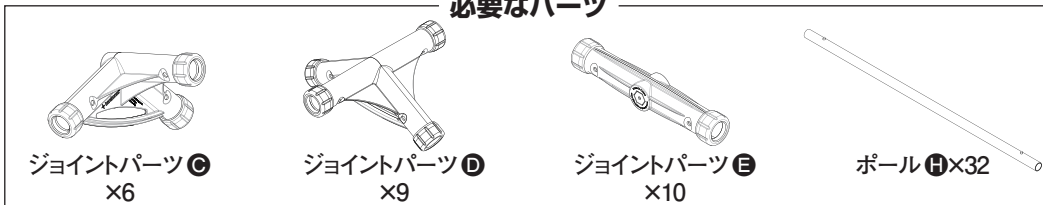


○ ペグの固定

① この段階もしくは手順12「ドアフレームを組み立てる」の後にペグでの固定が可能です。付属のペグ **M** をジョイントパーツ **A** (四つ角) の内側に打ち込んでください。

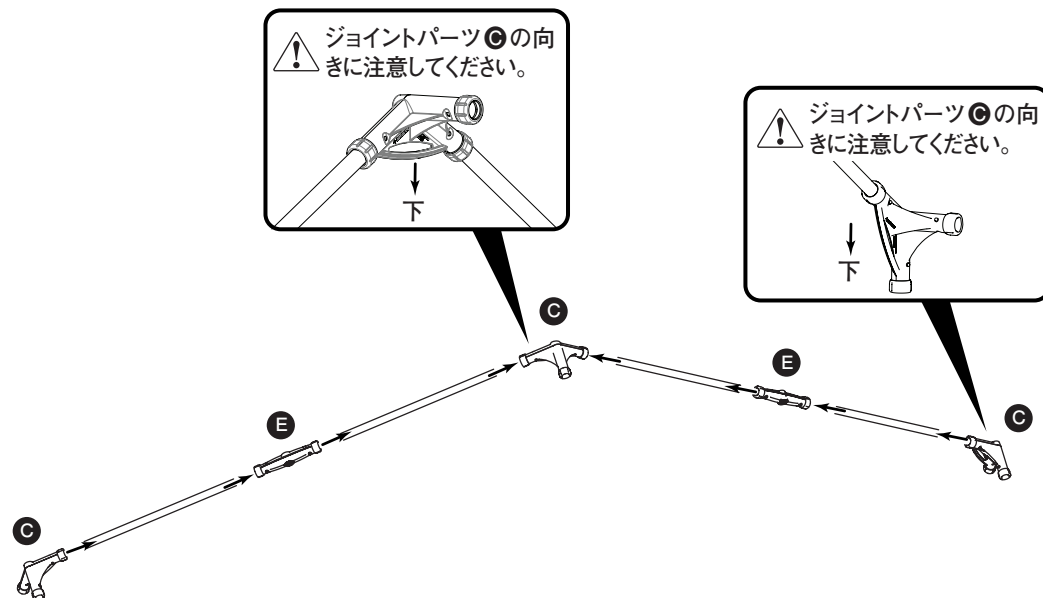
4. 天井部の組み立て

必要なパーツ

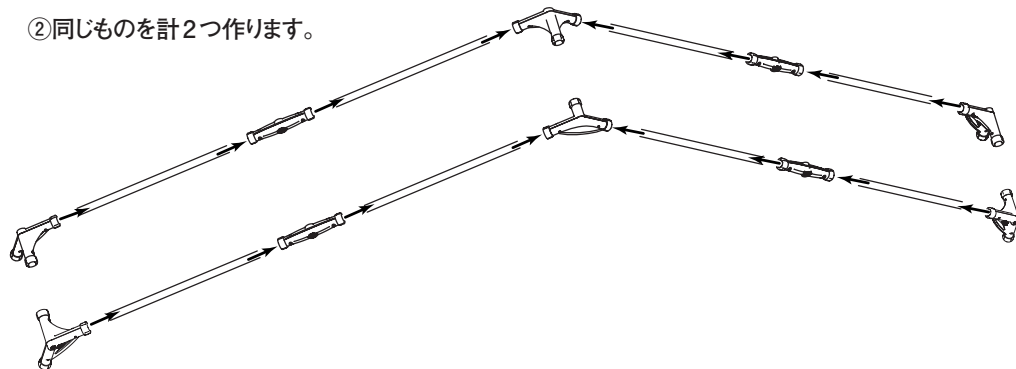


○ 端トラス (2セット) の組み立て

① ポール ㉗、ジョイントパーツ ㉔ および ㉖ を組み立てます。

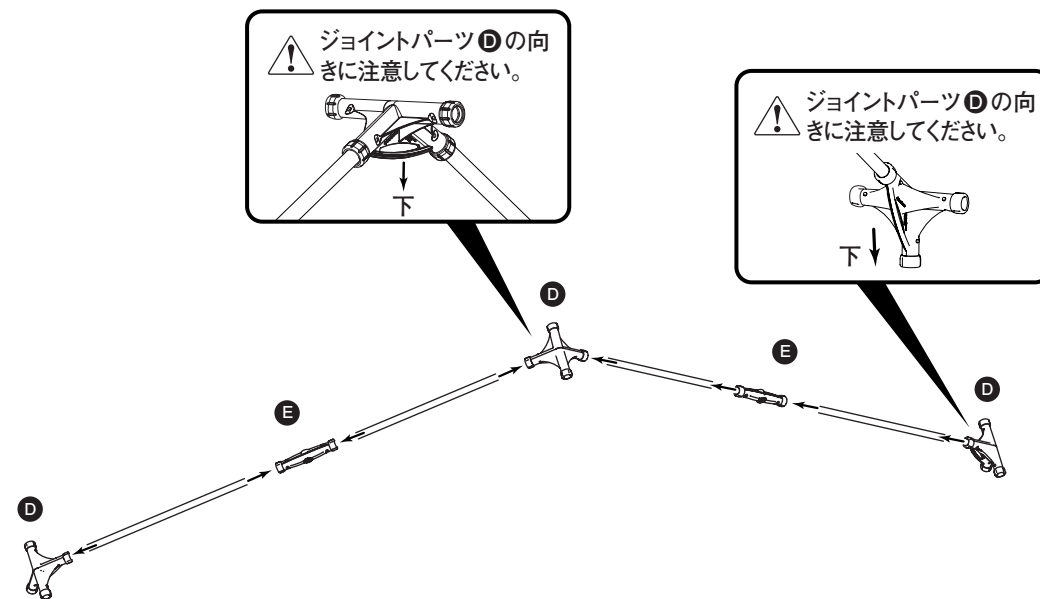


② 同じものを計2つ作ります。

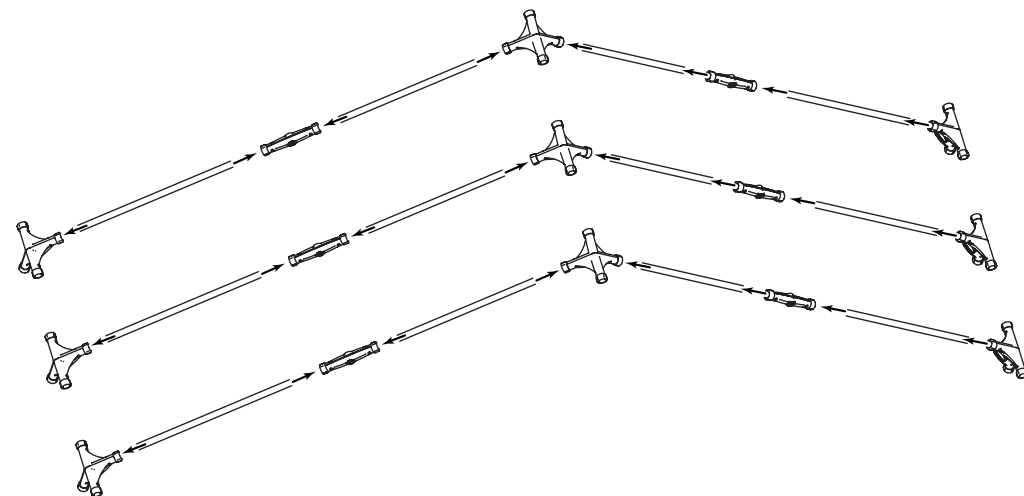


○ 中間トラス (3セット) の組み立て

① ポール ㉗、ジョイントパーツ ㉕ および ㉖ を組み立てます。

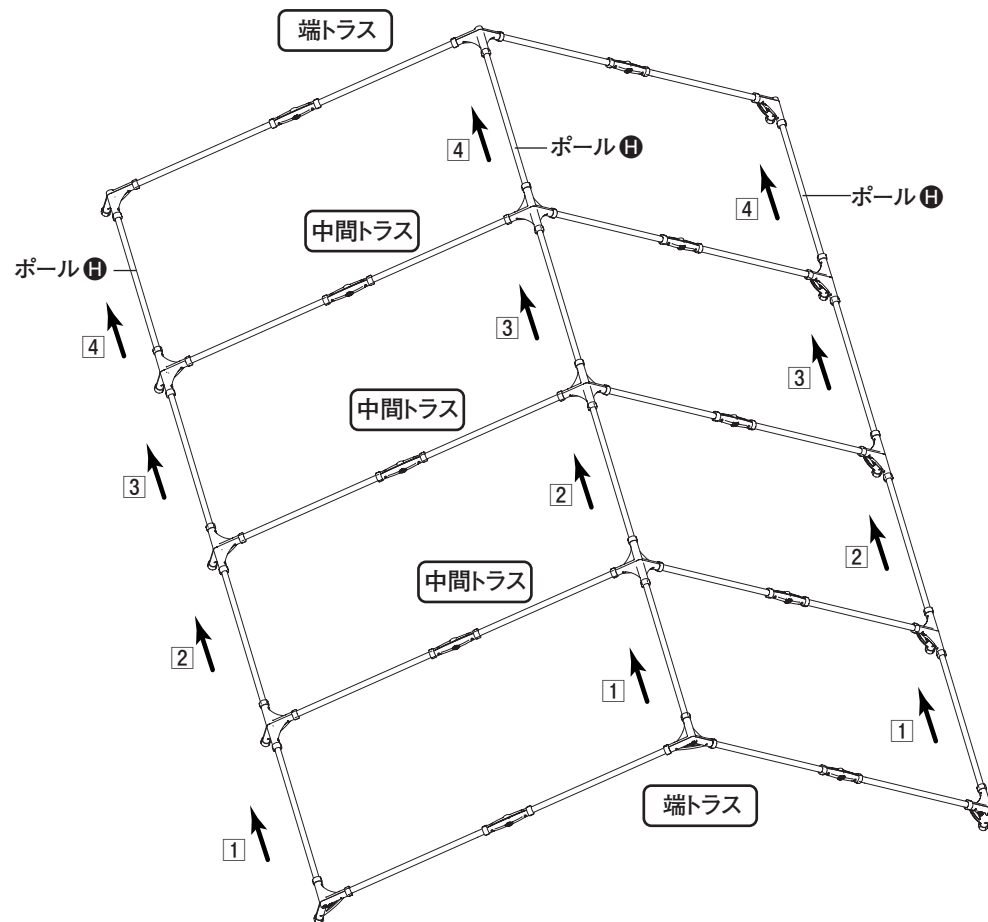


② 同じものを計3つ作ります。



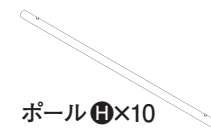
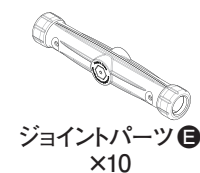
○ 各トラスの接続

①端トラスにポールHを3本接続し、中間トラスを接続します。同様に各トラスを順に接続していきます。



5. 壁面の組み立て

必要なパーツ



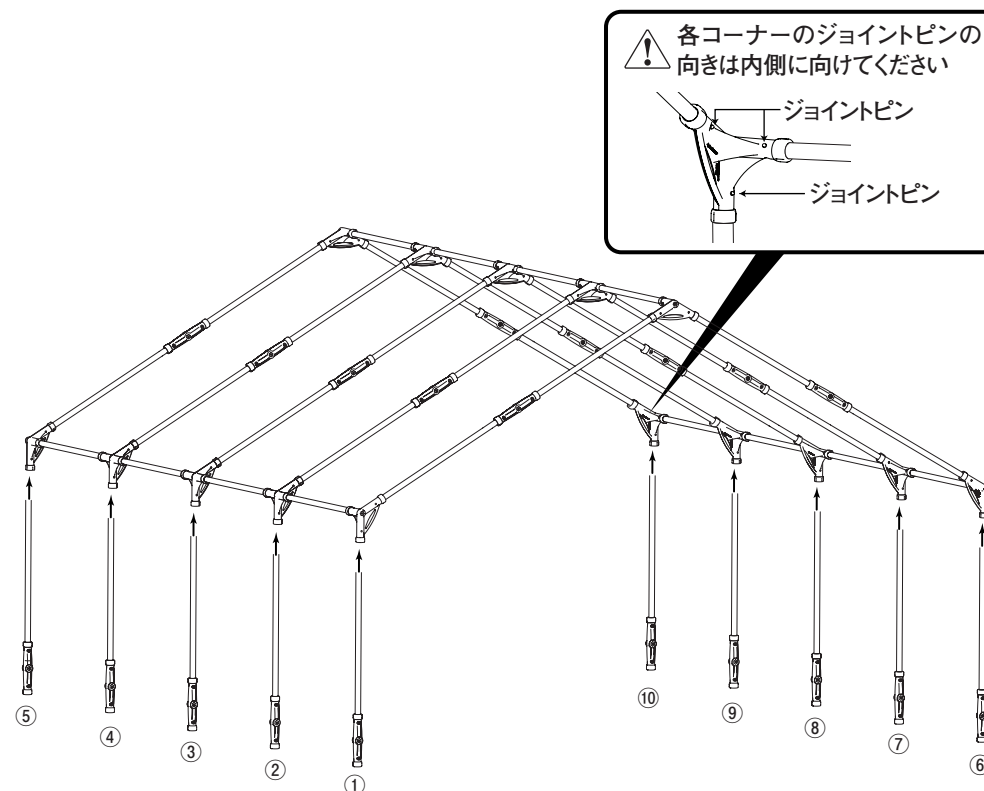
○ ポールとジョイントパーツの組み立て

- ①ポールHとジョイントパーツEを組立てます。
- ②同じものを10個作ります。



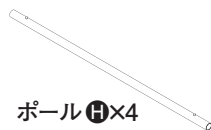
○ 天井部への接続

- ②天井部に対し、前述のセットを接続します。端から始め、順番に接続してください。



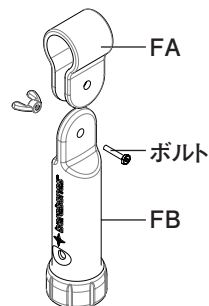
6. 天井部に梁を接続する

必要なパーツ

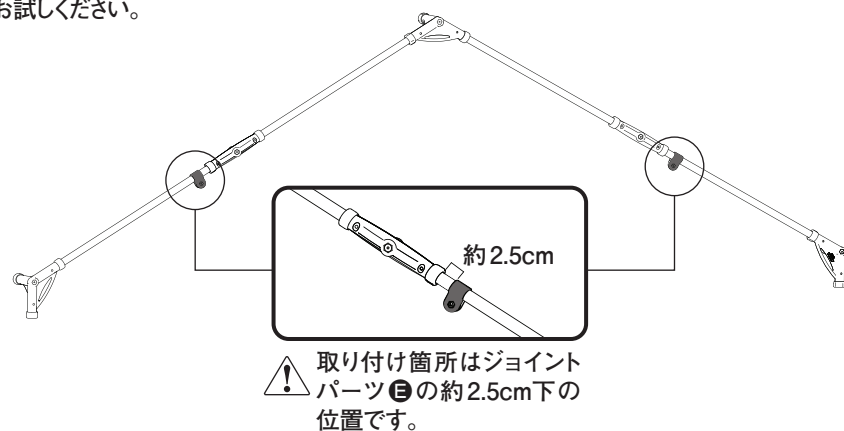


○ 端トラスにジョイントパーツFのパーツ (FA) を取り付ける

- ①ジョイントパーツFのボルトを外し、クリップ側 (FA) と受け側 (FB) のパーツに分けます。



- ②手を挟まないようにグローブを着用し、ジョイントパーツのクリップ側パーツ (FA) 2つずつを両端トラスに取り付けます。
※クリップ側パーツがポールにはまらない場合は、クリップを両の手で広げ、パーツの可動域を広げてからお試ください。

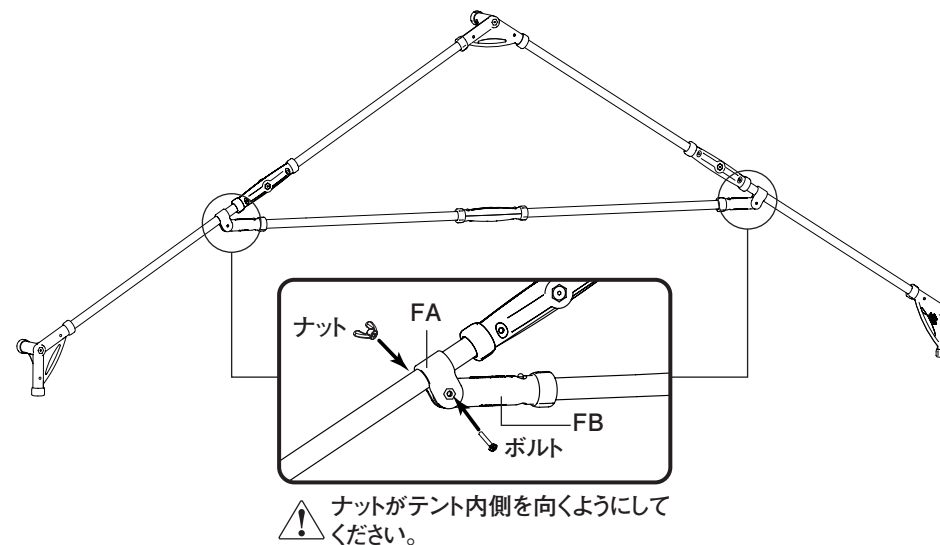


○ 梁を組み立てる

- ①ポールH 2本、ジョイントパーツEおよびFの受け側パーツ (FB) 2つを接続し、梁のセットを組み立てます。
②同じものを計2つ作ります。

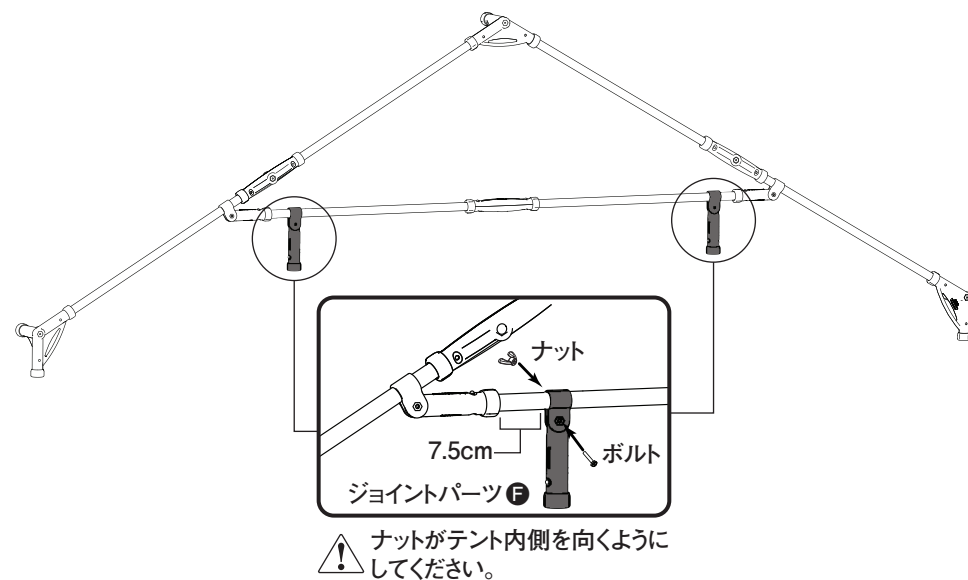


- ③ボルトとナットを用い、梁のセットの端とクリップ側パーツ (FA) を接続します。
④反対側の端トラスにも同様に梁のセットを取り付けます。



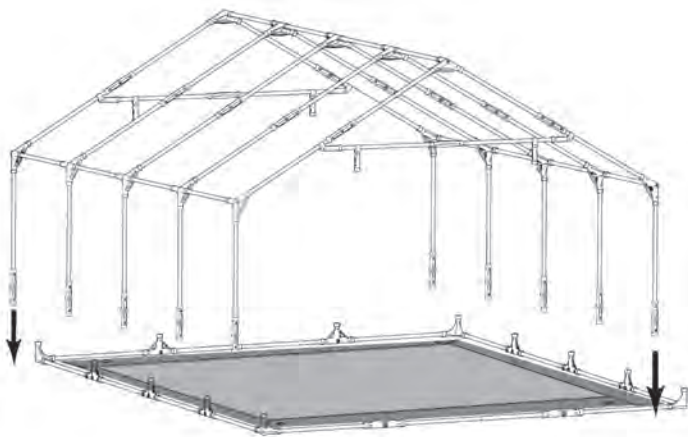
○ 梁にジョイントパーツFを取りつける

- ①梁に対してジョイントパーツFを2個ずつ取り付けます。取り付け箇所は梁の端の受け側パーツから約7.5cm内側の位置です。



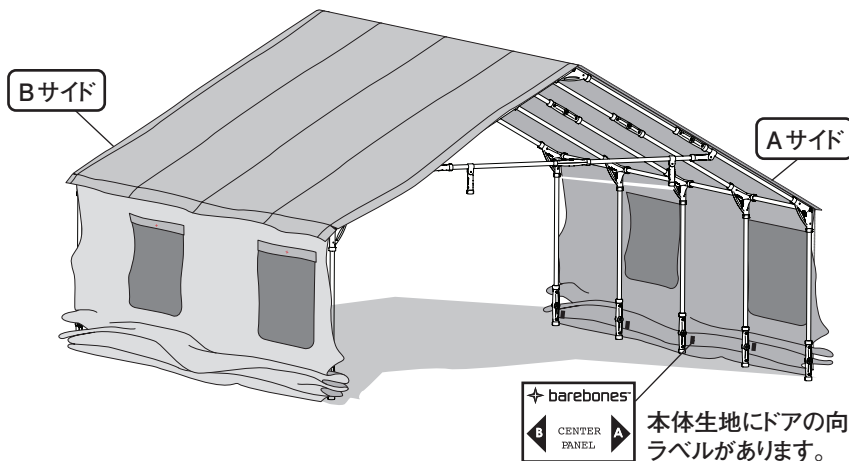
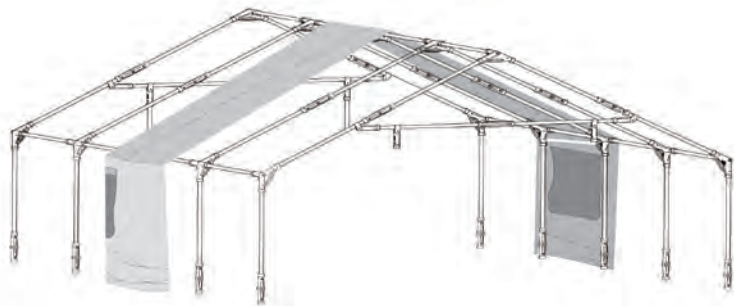
7. 天井部フレームをベースフレームへ移動

※ここでは移動させるだけです。まだ天井部フレームとベースフレームを接続しません。



8. 本体生地を天井部フレームに被せる

① 本体生地 ❶ を収納袋から取り出し、折り畳まれたままの状態で天井部フレーム中央に置き、フレームに沿うように広げていきます。

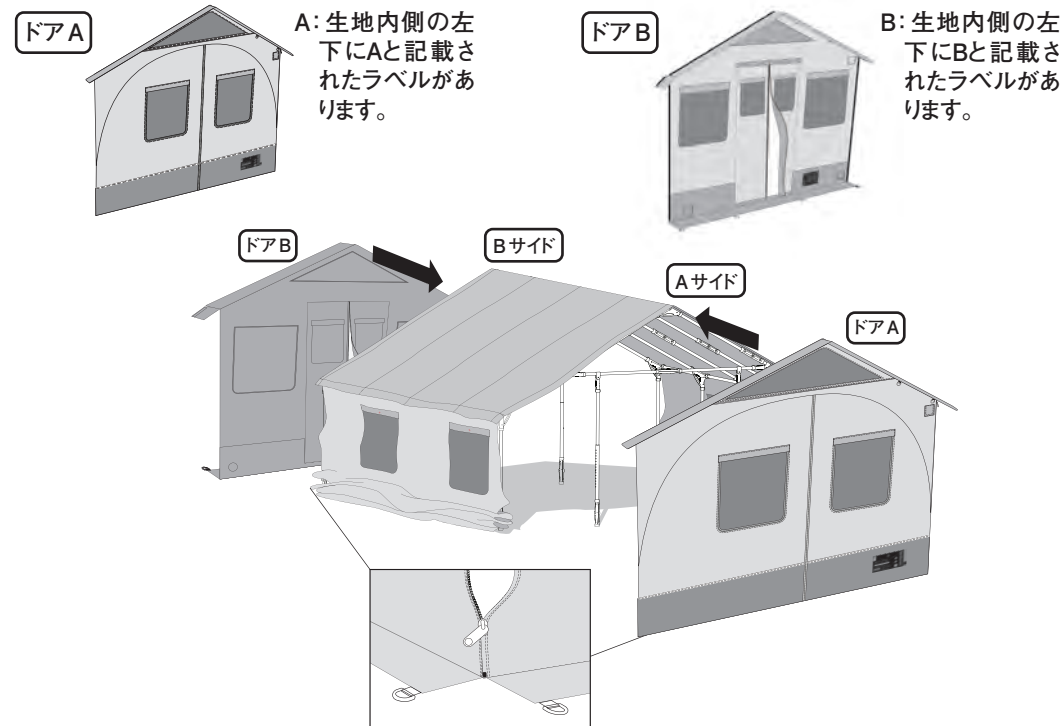


12

本体生地にドアの向きを表示したラベルがあります。

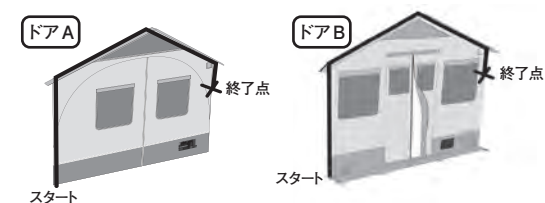
9. ドア生地を本体生地に取り付け

○ ドア生地を本体生地に取り付けます。ドア生地は2種類 (AとB) あり、外側と内側があります。



⚠ ドア取り付け時の留意事項

- ジッパーは左下から締め始めます。
- 取り付けは2人で行ってください。
- 終了点側の天井パーツ付近でジッパーが締まりにくいことがあります。生地をフレームから少し離すとスライダーを動かしやすいです。

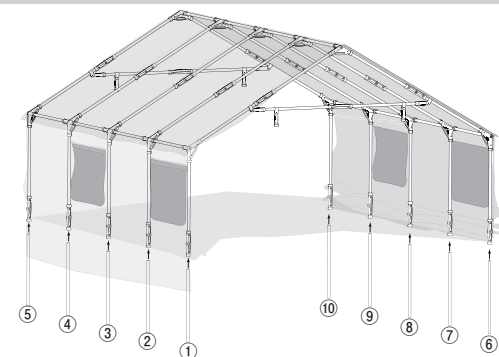


10. 天井部フレームを底上げする

必要なパーツ

ポール ❶ ×10

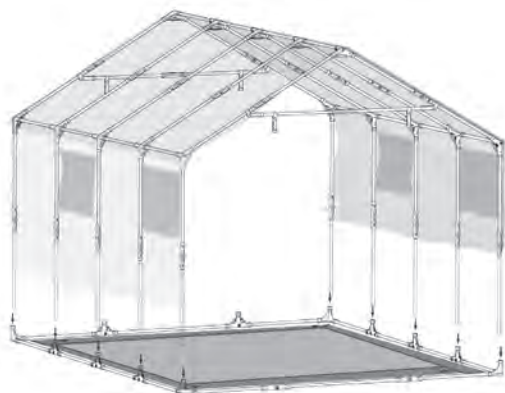
① 天井部フレームに対しポール ❶ を接続します。端から始め、順番に接続してください。



13

11. 天井部フレームとベースフレームを接続する

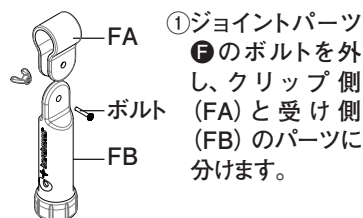
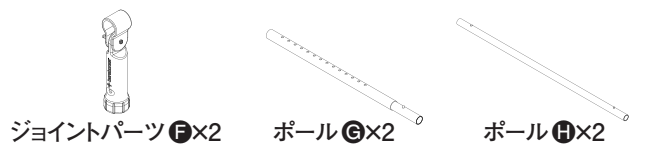
- ① 天井部フレームのポールをベースフレームのジョイントに合わせます。
- ② 10本のポール全てがジョイントにはまったことを確認した後、ポールのジョイントピンを押し込んでジョイントパーツに接続します。



12. ドアフレームを組み立てる

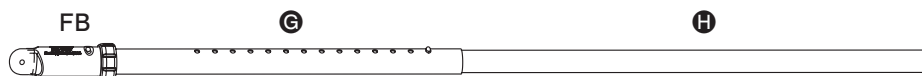
○ ドアフレームA (2セット) の組み立て

必要なパーツ



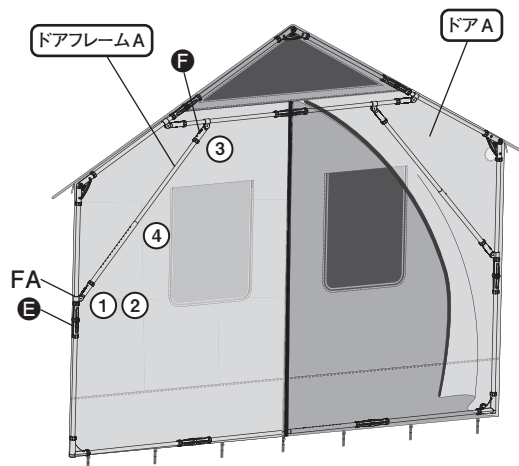
- ① ジョイントパーツ (F) のボルトを外し、クリップ側 (FA) と受け側 (FB) のパーツに分けます。

- ② ポール (H)、ポール (G) およびジョイントパーツ (F) の受け側 (FB) を組み立てます。
- ③ 同じものを2つ作ります。



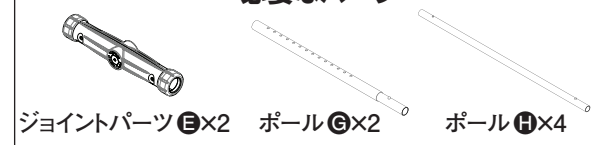
○ ドアフレームAの接続

- ① ジョイントパーツ (F) のクリップ側パーツ (FA) をドアAの側面のジョイントパーツ (E) の上に取り付けます。
 - ② ドアフレームAをクリップ側パーツ (FA) に取り付けます。
 - ③ ドアフレームAのポール (H) 側を梁のジョイントパーツ (F) に接続します。
 - ④ ポール (G) の下から3番目の穴にポール (H) のジョイントピンをセットします。
- ※ 地面が平らでない場合は、ドアフレームの長さを調整してください。



○ ドアフレームB (2セット) の組み立て

必要なパーツ

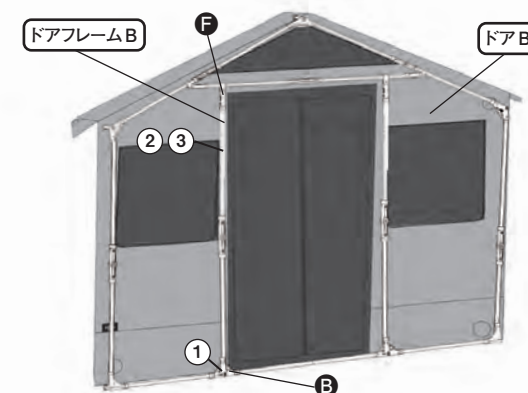


- ① ポール (H) 2本、ポール (G) およびジョイントパーツ (E) を組み立てます。
- ② 同じものを2つ作ります。



○ ドアフレームBの接続

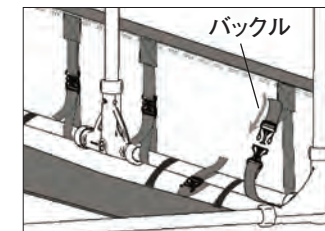
- ① ドアフレームBをドアBの地面側のジョイントパーツ (B) に接続します。
 - ② ドアフレームBの上部をジョイントパーツ (F) に接続できるように伸ばします。
 - ③ 上から6個目の穴にジョイントピンが合うように調整します。
- ※ 地面が平らでない場合は、ドアフレームの長さを調整してください。



13. 最後に

○ 各ドア生地および本体生地をフレームに固定する

- ① 各ドア生地および本体生地のベルクロとバックルをポールの下に通します。
 - ② テープを緩めた状態で全てのバックルとベルクロを留めます。
 - ③ 各バックルのテープを締めます。
- ※ テンションをかけ過ぎないようにご注意ください。



○ フロア生地と本体生地およびドア生地を留める

- ① フロア生地の折り返し部を立たせ、ドア生地Aの中心部よりコーナーに向けてベルクロで留め、ドア生地の取り付けジッパーを下げます。
- ② 両壁面部をベルクロで留めます。
- ③ ドア生地Bとフロア生地をベルクロで留め、取り付けジッパーを下げて完成です。



完成図

